



心がいっぱい
朝日町ボランティア
マスコット
ハートフルちゃん

ふれあいネットワーク

ハートフル通信

誰もが 笑顔で 元気に暮らせる まちづくり(町社協の基本理念)

平成29年1月1日

第14号

編集・発行

朝日町社会福祉協議会
富山県下新川郡朝日町泊418
tel.0765-83-0576
fax.0765-83-1589
<http://asahiwel.com>

ボランティアへのたくさんの想い

第7回ボランティアフェスティバルを開催!
たいへん盛り上りました。



こんな意見がありました

- ボランティアをしてみたい!! でもどうしよう?
- 朝日町ではどんなボランティアがあって、どんなことをしているのかな?
- 高齢者や障がいの方の話し相手になりたい。
- 子どもたちと一緒に遊びたい。
- 車いすを使う時のお手伝いをしたい。 等々

来場者の方にボランティアに対するご意見を聞いてみました。



そこで
朝日町にはこんなボランティア

社会福祉法人 有磯会



有磯会では特別養護老人ホーム（有磯苑）やデイサービス（朝日町デイサービスセンター）、介護老人保健施設・通所リハビリテーション（つるさんかめさん）、ケアハウス（みんなの家）を運営しています。



有磯会では通所される方や、入所されている方の話し相手、体操やレクリエーション等で、高齢者の方と一緒に身体を動かすボランティア活動があります。



また編み物や園芸・カラオケ等の趣味を持っている方も歓迎で、一緒に余暇活動に取り組むボランティアもあります。その他にも喫茶コーナーのお手伝いや、納涼祭・敬老会等イベントでのお手伝いもあります。



つるさんかめさんでの、もちつき会では、ボランティアがついたお餅に、きなこやあんこをつけておられました。

みなさん笑顔で楽しそうに取り組まれていました。



有磯苑新館にある喫茶コーナー

あさひ総合病院・ひまわりの会



あさひ総合病院での外来案内や、入院患者さんの話し相手、車いすの補助を行っています。

広く大きなあさひ総合病院で、ご高齢の方や体が不自由な方が安心して受診できるよう、常に誰かがボランティアをされています。



ボランティアを募集しています！

あさひ総合病院・ひまわりの会では、新たにお手伝いをしてくださる方を募集しています。病院においてになる方と交流もできます。あなたもやりがいあるボランティアに、是非取り組んでみませんか？

将来、医療や福祉のお仕事を考えている若い方もお待ちしています。

ひまわり・いちご子育て支援センター



子育て支援センターでは、毎月育児講座等を開催しています。この日はママ&ベビーヨガが行われていました。ママさんたちはリフレッシュしたり、日ごろの育児の大変さを語りあっていました。



またこの日は児童委員さん2名がお手伝いをされていました。子育て支援センターでは、クリスマス会や節分など季節行事に、ボランティアの力を借りたいとのことです。



この広報紙は共同募金の助成金により発行しています。



富山型デイサービス カエルの子

カエルの子は富山型デイサービスとして、高齢の方と障がいのあるお子さんたちが、日中過ごしていかれます。アットホームな雰囲気で、みんなの憩いの場になっています。

管理者 永口幸代さん

Q: どんなボランティアさんに来てほしいですか?

A: カエルの子では午後に誕生会やお出かけ、カラオケ等の余暇活動を行っています。その時に一緒に踊ったり・歌ったりして、ともに盛り上げ楽しんでくれるボランティアさんがいてくれると嬉しいです。もちろんお話し相手をしてくれる方も歓迎です。



皆さんの笑顔がとても印象的でした。



また、もし在宅で一人きりで家族の介護をされている方がいるのであれば、ぜひボランティアとしてカエルの子に来てほしいです。介護のご苦労や不安を共有することで、精神的な負担を軽くできますし、ご高齢の方たちができることや、会話以外のコミュニケーション方法など、日ごろは見えづらくなっている、「被介護者の可能性」が見つけやすくなると思います。



この日は誕生会が行われていました。美味しいデザートをみんなで食べて、お祝いの言葉をかけていました。

その他の朝日町ボランティアグループ

- ・あさひガイドグループ（町内の観光ガイド）
- ・手話サークルあいの会（手話に関する研修等）
- ・朝日町赤十字奉仕団（友愛訪問、配食サービス等）
- ・朝日町日中友好協会（中国語講座の開催等）
- ・朝日町食生活改善推進連絡協議会（食生活の指導）
- ・朝日町ヘルスボランティア協議会（健康づくり事業への協力）
- ・朝日町母子保健推進員協議会（母子保健事業への協力）
- ・子育てバスケット（遊びの提供）
- ・佐味野園芸（除草、花壇管理）
- ・JAみな穂大家庄しあわせの会（一人暮らし高齢者宅訪問）
- ・四季彩（絵手紙作成）
- ・つるの会（老人保健施設つるさんかめさん入所者の話し相手）
- ※その他 民舞、民謡、フラダンス、オカリナ・ハーモニカ演奏等



編集後記

今回からボランティア広報紙「ハートフル通信」の編集に携わらせていただきました、朝日町社会福祉協議会の高野です。よろしくお願いします。

取材を通じて改めて町内の方々とお話をさせてもらうことで、様々なボランティアへの想いに触れることができました。そして文章を書くことが苦手な自分は、それを伝えることの難しさを今実感しています。朝日町でのボランティア活動やその魅力を、このハートフル通信から皆さんに発信できるように頑張っていこうと思います。

(高野)

障がいがあってもなくても



平成28年9月24日、ボランティアと障がいのある方がパークゴルフを通じて交流する「みんなで楽しむパークゴルフ大会」が、あさひヒスイ海岸パークゴルフ場で開催されました。これはボランティア養成・研修事業として開催され、主催の朝日町ボランティアセンターも、障がいのある方との交流は初めての試みでした。

まずは障がいについて理解を深めました。物事が理解しづらかったり、目や耳が不自由だったり、身体が思うように動かせなかったりと、障がいによって様々な特性があることを知る機会となりました。



また新川ろう連合会の方からは、簡単な手話によるあいさつを教えていただきました。

最初はボランティアが障がいのある方のプレーをサポートする場面が多かったですが、パークゴルフアドバイザーのご協力もあり、徐々に皆さんパークゴルフに慣れてきました。最後は教わった手話を用いながら、障がいがあるなし関係なくみんな笑顔で楽しむことが出来ました。

参加者からは「また機会があったら参加したい。」「自分の障がい以外の障がいも知ることができた。」「障がいの種類を超えて交流できた。」などの意見を聞くことができました。またこのような機会をつくっていけたらと思います。



「おいしい!」「上手い!」「ありがとう」など手話を使いました。

ハートフル・ライフ
Heartful Life

山崎地区ボランティアセンター
大倉敏子さん



大倉さんは山崎地区代表のボランティアセンターとして、地区のふれあい交流会や赤十字奉仕団など、朝日町での様々なボランティア活動に参加されています。朝日町ボランティアフェスティバルの際は、松ぼっくりのリース作り体験のために、松ぼっくりを拾ってきてくださいました。

Q: ボランティアフェスティバルはいかがでしたか?

A: とても活気がありました。体験コーナーは前回よりも自由に取り組めるものになって、多くの方に楽しんで作品作りをしてもらえた、とてもよかったです。

Q: ボランティアをする上で心がけていることはありますか?

A: けっして無理をしないで、出来ることをやってみることだと思います。そして人のつながりを大切にしていくことです。

